

# Step 1

## 日本の大学



### INTRODUCTION(はじめに)

1. 日本の教育制度についてあなたが知っていることを話してみましょう。また、それはあなたの国の教育制度とどう違いますか。
2. 日本の学校（小学校・中学校・高校など）とあなたの国の学校は、カリキュラムや先生の教え方などの点でどう違うと思いますか。あなたの日本の学校に対するイメージについて話してみましょう。



### LISTENING(聴解)

1. 3人の先生が自分の授業について話しています。学生はそれぞれの授業でどんなことをしなければなりませんか。CDを聞いて、わかったことをメモしてください。

#### MEMO

##### ①中山先生（政治経済学）

---

---

---

##### ②高木先生（中国語）

---

---

---

##### ③三浦先生（情報処理）

---

---

---

2. もう一度CDを聞いて、a.～y.に言葉を書き入れてください。

▼ 授業やゼミの説明 ▼

政治経済学、中山先生の話

法学部では毎年2月に卒論の発表会をa.\_\_\_\_\_ので、私のゼミではまず学生に幅広く本や論文をb.\_\_\_\_\_、全員でディスカッションc.\_\_\_\_\_。いろいろな問題やテーマについてd.\_\_\_\_\_。ことで、夏休みまでに学生一人ひとりが自分の研究テーマを決められるようにしたいからです。そしてテーマが決まったら、図書館などで論文や資料をe.\_\_\_\_\_、後期はゼミで一人ずつ順番に中間発表をf.\_\_\_\_\_。その時、もちろん他の学生には発表の内容について自由に意見をg.\_\_\_\_\_ようにします。学生はその意見を参考にしてもう一度自分でよく考え、1月の終わりまでに卒論としてまとめます。ゼミの成績はその内容をもとにh.\_\_\_\_\_。

中国語、高木先生の話

私の授業では、まず学生に中国に興味をi.\_\_\_\_\_ようにしています。そのため、4月は中国の映画をj.\_\_\_\_\_、中国についていろいろ本をk.\_\_\_\_\_。文法や語彙の勉強を始めるのは5月になってからです。中国語は発音がとても大切なので、学生には毎日うちでテープをl.\_\_\_\_\_、授業では毎回必ず発音の練習をm.\_\_\_\_\_。また、ときどき中国人の留学生に教室に来てもらい、学生に彼らと中国語でn.\_\_\_\_\_。中国語学科の学生は夏休みに北京へ短期留学o.\_\_\_\_\_なので、学生にp.\_\_\_\_\_語彙はできるだけ中国へ行った時に役に立つものを選ぶようにしています。

じょうほう しょり みうら  
情報処理、三浦先生の話

私の授業ではまず学生をコンピューターに q.\_\_\_\_\_、「コンピューターは難しい」と r.\_\_\_\_\_ようにしています。学生は全員大学からEメールのアドレスを s.\_\_\_\_\_なので、最初は学生同士でEメールの交換を t.\_\_\_\_\_、インターネットで図書館の本を u.\_\_\_\_\_。そして、学生がコンピューターを使うことに慣れたら、次にプログラミングの基礎を v.\_\_\_\_\_、その後で学生に自由に好きなプログラムを w.\_\_\_\_\_。ホームページを作るのもいいですし、簡単なゲームを作るのもいいでしょう。そして、プログラムが完成したら、クラスで発表会を行い、学生たちに「どうすればもっといいプログラムになるか」を x.\_\_\_\_\_、お互いにアイデアを y.\_\_\_\_\_ようにしています。



### CONSCIOUSNESS RAISING (意識化)

1. 先生が「学生が授業でしなければならないこと」について話す時、どんな表現を使っていますか。
2. 先生が授業のやり方について自分で考えて決めたことを話す時、どんな表現を使っていますか。
3. 先生が「大学や学部、学科で決められたこと」について話す時、どんな表現を使っていますか。
4. INTRODUCTIONあなたの国の大について話した時、これらの表現をよく使っていましたか。



## FOCUS ON LANGUAGE (文法)

### ① 使役 1 Causative

1. A 「すみません。写真をしゃしんとってください。」  
B 「ええ、いいですよ。はい。チーズ。」
  
2. A 「すみません。写真をしゃしんとらせてください。」  
B 「ええ、いいんですけど…。でも、ちょっと恥ずかしいなあ。」

**Q1.** 使役形を使った文はどちらですか。

**Q2.** 「私が写真をとる」のはどちらですか。

**Q3.** 「相手が写真をとる」のはどちらですか。

3. 風邪をひいて熱があったので、後輩にごはんを作つくってもらった。
  
4. 自分で作るのが面倒だったので、後輩にごはんを作つくらせた。

**Q4.** 後輩に「お願いした」のはどちらですか。また、後輩に「命令した」のはどちらですか (p 116 参照)。

### ② ~ことしている / ~ことになっている

1. 私は健康のため、毎朝ジョギングをすることにしている。
  
2. 日本では車は左側を走ることになっている。
  
3. 私はお酒を飲みすぎないようにしています。 ( p 138 参照)

**Q1.** 「習慣」について話しているのはどれですか。

**Q2.** 「規則」について話しているのはどれですか。

**Q3.** 「いつも気をつけている」という意味の文はどれですか。

4. \*私は風邪をひかないことにしています。
5. 私は風邪をひかないようにしています。

**Q4.** 4. は間違っています。なぜですか。



### VOCABULARY BUILDING (語彙)

次の言葉は学校生活でよく耳にする言葉です。それぞれどんな意味ですか。辞書で意味を調べてみましょう。

学校生活			
<input type="checkbox"/> 授業	<input type="checkbox"/> 講義	<input type="checkbox"/> ゼミ	<input type="checkbox"/> 休講
<input type="checkbox"/> 試験	<input type="checkbox"/> レポート	<input type="checkbox"/> 宿題	<input type="checkbox"/> 成績
<input type="checkbox"/> 履修案内	<input type="checkbox"/> 論文	<input type="checkbox"/> 学費	<input type="checkbox"/> 制服
<input type="checkbox"/> 部活	<input type="checkbox"/> サークル	<input type="checkbox"/> 奨学金	<input type="checkbox"/> 校則
<input type="checkbox"/> 卒論	<input type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	<input checked="" type="checkbox"/> 学食
<input type="checkbox"/> コープ。			



### PAIR WORK (ペアワーク)

1. あなたは日本の教育制度や教育事情についてどのくらい知っていますか。次の質問に○か×で答えてください。



## 日本の教育制度・教育事情

- ①日本の法律では親は子供を9年間学校に行かせなければならないことになっている。 ( )
- ②日本では小学校1年生から英語を勉強することになっている。 ( )
- ③日本の小学生は毎日学校へお弁当をもって行くことになっている。 ( )
- ④日本の中学校では、学生は必ずクラブに入らなければならないことになっている。 ( )
- ⑤日本の高校では、学生は必ず制服を着なければならぬことになっている。 ( )
- ⑥日本の公立高校では、学費を払わなくてもいいことになっている。 ( )
- ⑦日本の奨学金は、卒業したら必ず全額を返さなければならぬことになっている。 ( )
- ⑧日本の中学校では、女の子は必ず料理や裁縫を勉強しなければならないことになっている。 ( )

2. 日本語を勉強する時、いつも気をつけていていることや、自分で決めていつもしていることについて話してください。

3. 次の①～④について、日本の大学とあなたの国の大で似ている点や違う点について話してください。

- ①大学の雰囲気 ②授業のやり方 ③先生と学生の関係  
 ④施設・サービス (図書館、スポーツジムなど)



## COMPOSITION(作文)

1. 次の文章を完成させてください。

私は今アメリカの大学で日本の歴史を教えていますが、こちらに来てびっくりしたのは、日本の大学とアメリカの大学はまったく違うということです。

たとえば「シラバス」です。これは授業の予定や成績のつけ方などが書いてある「先生と学生の  
契約書」のようなものです、アメリカではこれを最初の授業の時に学生に **1. 渡** \_\_\_\_\_。

\_\_\_\_\_。契約書ですから、先生はシラバスに書いてあるとおりに授業を  
**しなければなりません**。中には学生にサインを **2. \_\_\_\_\_** 先生もいます。このような習慣は  
もちろん日本にはありません。

授業のやり方も日本とはまったく違います。日本では学生がだまって先生の講義を **3. 間** \_\_\_\_\_  
というのが一般的ですが、アメリカでは先生は学生にどんどん意見を **4. 言** \_\_\_\_\_。

「授業」というより先生と学生のディスカッションのようです。それに「宿題」です。私には「宿  
題は小学生や中学生に **5. や** \_\_\_\_\_ もの」というイメージがあったので、日本の大学で教え  
ている時は、ほとんど宿題を出しませんでした。しかし、アメリカでは先生は毎週学生にたくさん  
の論文を **6. 読** \_\_\_\_\_、レポートを **7. 書** \_\_\_\_\_。ある人によると、アメリカでは  
「宿題をたくさん出す先生は熱心な先生で、あまり宿題を出さない先生は手を抜いている先生」と  
いうイメージがある**そう**です。私も毎週学生にレポートを **8. 出** \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_が、日本の大学で同じことをしたら、きっと学生に嫌われるでしょう。

さて、日本の大学とアメリカの大学で一番違うのは評価に対する考え方でしょう。日本では評  
価は先生がするのですが、アメリカでは学生にも授業の評価を **9. \_\_\_\_\_** のです。しかも、  
その評価はかなり厳しいです。どうやらアメリカでは先生と学生は対等の関係と考えられて  
いるようです。私も学期の終わりに授業の感想を **10. 書** \_\_\_\_\_。

が、学生たちは本当にはっきり意見を **11. 書** \_\_\_\_\_ ので、ときどきとてもびっくりさせられま  
す。最近やっと少し慣れてきましたが。

2. 日本の教育制度とあなたの国の教育制度はどう違いますか。また、カリキュラムや先生の  
教え方はどうですか。この課で学習した表現を使って、作文にまとめてみましょう。